



会 社 名 J X金属株式会社  
代表者名 代表取締役社長 林 陽 一  
(コード：5016、東証プライム)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部 米 山 学  
開示担当課長  
(TEL. 03-6433-6088)

当社は、この需要拡大に対応すべく、昨年 7 月に設備投資を決定し、昨年 10 月に追加の設備投資を決定いたしました。さらに、生成 AI の進化が今後も継続すると予想される中、InP 基板の中長期的な需要急伸、特に今後の光電融合技術の進化・普及を支えるための基板大型化のニーズにも対応できる生産体制の構築が急務であると判断し、追加の設備投資を決定いたしました。

## 2. 設備投資の概要

### (1) 内容

磯原工場（茨城県北茨城市）に InP 基板の製造設備一式を増強

### (2) 投資額

約 200 億円

### (3) 生産能力

2030 年時点で 2025 年比約 3 倍（2025 年 7 月 23 日付公表文、2025 年 10 月 8 日付公表文の設備投資増加分と合わせて）

### (4) 稼働開始

2027 年度より段階的に稼働（予定）

## 3. 今後の見通し

2026 年 3 月期連結業績への影響は軽微です。

以 上

### <参考資料>

#### ※1 2025 年 7 月 23 日付公表文

「[結晶材料の増産に向けた設備投資（固定資産の取得）に関するお知らせ](#)」(PDF)

#### ※2 2025 年 10 月 8 日付公表文

「[結晶材料の増産に向けた設備投資（固定資産の取得）の追加に関するお知らせ](#)」(PDF)



InP 基板